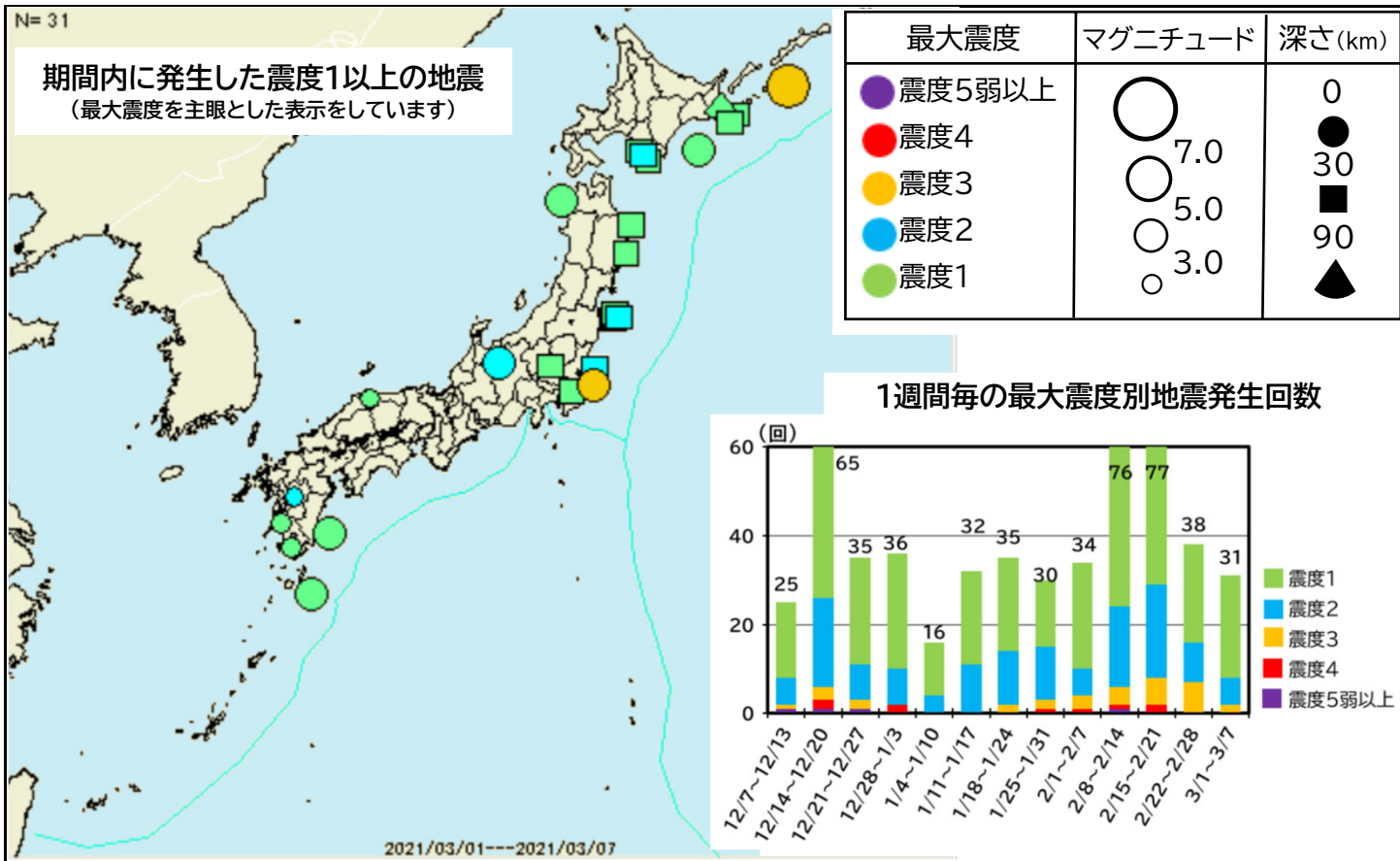


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が31回発生。最大震度は3 ■
- ・3日06時22分に北海道東方沖で発生した地震(M5.9、深さ0km)により、北海道根室市で震度3を観測したほか、北海道～岩手県で震度2～1を観測。この付近は地震活動が活発な地域。

トピックス

■ あれから10年 日常生活にも役立つ復興 文化的復興 ■

・東日本大震災から10年。様々な復興事業が取り組まれています。このうち2つを紹介します。

- ①仙台市沿岸部に、かさ上げ整備した「東部復興道路」(写真1)。
 - ・震災前からあった道路の海側に並行するように約6メートルかさ上げした東部復興道路は、東日本大震災級の津波を海岸堤防と共に住居エリアを「多重防御」することを目指して整備された。
 - ・東部復興道路は、津波来襲時にその機能を果たすだけでなく、アクセス性の向上により日常の物流や生活においても、賑わい創出などの後押しにもつながっており、日常生活にも役立つ復興事業である。
 - ・その時にのみ役目を果たすだけでなく、日常生活でも使える施設は、維持メンテナンス上も有益。



- ②集団移転による「玉浦西地区のまちづくり」(写真2)。
 - ・甚大な津波被害を受けた宮城県岩沼市の沿岸部6地区が連携して内陸部に集団移転し、新たなまちづくりを行った。
 - ・基本方針の概要: 従来からのコミュニティを最大限尊重。ふるさとの歴史や誇りを引き継ぐ。自然災害に強い安全なまち。スーパーと個人商店の複合。高齢者福祉と子育ての充実。
 - ・進め方の概要: 被災直後から住民主導による話し合いを定期的に行った。話し合いには被災した6地区住民のみではなく、移転先周辺地区の代表も入った(学識経験者もメンバー)。
 - ・堅固な建造物で、まちを守る文明的な復興策のみではなく、社会の回復、環境の回復などの文化的な要素も加味した復興を成し遂げた。

